



JASDAQ

平成 28 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 東京日産コンピュータシステム株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉丸 弘 二 朗  
(JASDAQ・コード 3316)  
問 合 せ 先 取締役経営管理 赤 木 正 人  
本 部 長  
電 話 03-3280-2711(代表)

## 新中期経営計画の策定について

(平成29年3月期～平成31年3月期)

前中期経営計画(平成25年3月期から平成28年3月期までの4ヶ年計画)が、平成28年3月期をもって終了したことから、平成29年3月期から平成31年3月期までの3カ年の新中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新中期経営計画の狙い

当社は、IT投資環境が依然厳しい状況で推移する中、クラウド技術を利用したマネージドサービスやビッグデータ技術を利用した自動車販売会社向け予測分析サービスといった第三世代プラットフォームにより、顧客価値創造に貢献してまいりました。

その反面、ハードウェアを中心とした第二世代プラットフォームへの顧客IT投資は減少し、その結果、前中期経営計画最終年度は増収・増益となったものの、全体的には横ばいで推移いたしました。

また、最近では、IoTや人工知能といった技術革新が注目され、第三世代プラットフォームはさらなる進化を遂げようとしております。

このような環境の中、当社では、ハードウェアに依存しないビジネスを構築し、第三世代プラットフォームのさらなる発展と、それを担う営業力の強化を図り、顧客に選ばれる企業を目指してまいります。

#### 2. 基本方針

当社は、企業理念である「お客様に最大のご満足を」を実現するため、当社の企業ビジョンと行動指針に基づき、全社一丸となってその実現に取り組んでおります。

企業ビジョン : 「最も安心してITインフラを任せられる企業」

行動指針 : ①お客様の理解に努めます  
②最適なIT資源を提供します  
③最新の技術経験を提供します  
④最新の製品をお届けします

#### 3. 基本戦略

「顧客ニーズに対応する組織体制」、「データを中核としたビジネス展開」、「顧客基盤拡大」を基本戦略といたします。

##### (1) 顧客ニーズに対応する組織体制

当社は、前年度より、顧客中心にソリューション提案を実現するため、またサービスを中心とした付加価値販売を強化することを目的に、自動車業界の顧客を担当する「自動車事業部」、産業顧客を担当する「産業事業部」、戦略的なソリューションを提供する「マネージドサービス事業部」の3事業部体制

を敷いており、各々の事業部の特性を活かし、「お客様に最大のご満足」の提供に努めてまいります。

(2) データを中核としたビジネス展開

当社の強みであるマネージドサービス、ビッグデータ分析、データベース技術及びハイエンドストレージ構築技術を融合させることにより、顧客の経営資源であるデータの有効活用を提案し、顧客価値を創造してまいります。

(3) 顧客基盤拡大

(1)事業部制組織体制による顧客との関係強化を行い、(2)顧客の経営資源であるデータを中核としたビジネス展開を行っていくことにより、取引高の拡大と新規顧客の獲得を行い、顧客基盤の拡大を図ってまいります。

4. 数値目標

平成31年3月期の業績数値として、売上高77億円、営業利益3億5千万円(売上高営業利益率4.5%)を目標といたします。

以 上

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている内容は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した種々の前提及び仮定に基づいたものであり、潜在的风险及び不確実性が含まれております。

したがって、今後の事業環境の変化等様々な要因の変化により、実際の業績は計画数値と異なる可能性があります。